



明治大学校友会 千葉県西部支部

市川地域支部

第15回総会資料



2019年5月12日(日)

於：山崎製パン企業年金基金会館大ホール

明治大学校友会 千葉県西部支部

市川地域支部

第15回総会・懇親会次第

第1部 総会		(11:00~12:10)	司会	伊与久支部長代行
1 開会のことば			司会	
2 支部長挨拶			佐川支部長	
3 ご来賓紹介			司会	
4 議長選出			佐川支部長	
5 議事録署名人選出			阿部副幹事長・登坂幹事	
6 議事	第1号議案	2018年度 事業報告	井上幹事長	
	第2号議案	2018年度 収支決算報告	高橋副支部長	
		2018年度 監査報告	阿部監査委員	
	第3号議案	2019年度 事業計画(案)	井上幹事長	
	第4号議案	2019年度 収支予算(案)	高橋副支部長	
	第5号議案	支部会則変更の件	佐川支部長	
	第6号議案	支部役員の役職変更の件	佐川支部長	
7 報告事項			佐川支部長	
8 来賓代表挨拶			前田西部支部長	
9 閉会のことば			司会	
		(20分休憩)		
第2部 懇親会		(12:30~14:30)	司会	木川幹事
1 開会のことば			司会	
2 挨拶			山田顧問	
			渡辺復興大臣	
3 乾杯			行木名誉支部長	
4 新入会員紹介			司会	
5 県会議員・市会議員紹介			司会	
6 歓談				
7 アトラクション		手児奈太鼓 (13:10~13:40)		
8 歓談				
9 記念写真			明村副幹事長	
10 校歌斉唱			指揮 阿部監査委員・鷹見幹事	
11 閉会のことば			高梨副支部長	

2018年度 事業報告

(2018年4月1日～2019年3月31日)

1. 大学本部関係

- ・ 2018年 7月28日(土) 支部長・地域支部長・本部員懇談会(アカデミーコモン)
- ・ 7月29日(日) 定時代議員総会 (リバティタワー)
- ・ 9月29日(土) 第54回全国校友石川大会前夜祭
- ・ 9月30日(日) 式典 石川県立音楽堂コンサートホール
懇親会 ホテル日航金沢 (14名参加)
- ・ 10月28日(日) ホームカミングデー (駿河台キャンパス)

2. 西部支部関係

- ・ 2018年 4月10日(火) 千葉大会前夜祭打合せ(浦安美浜公民館)
- ・ 4月22日(日) 西部支部役員会(紫紺館)
- ・ 5月 6日(日) 我孫子地域支部総会(鈴木屋)
- ・ 5月19日(土) 流山地域支部総会(割烹せきや)
- ・ 5月20日(日) 柏地域支部総会(ハート柏迎賓館)
- ・ 5月22日(火) 千葉大会前夜祭打合せ(浦安美浜公民館)
- ・ 5月26日(土) 浦安地域支部総会(浦安ブライトンホテル)
- ・ 5月27日(日) 船橋地域支部総会(船橋グランドホテル)
- ・ 6月17日(日) 西部支部総会(ハート柏迎賓館)
- ・ 6月19日(火) 千葉大会前夜祭打合せ(浦安美浜公民館)
- ・ 8月26日(日) 西部支部役員会(紫紺館)
- ・ 10月23日(火) 千葉大会前夜祭打合せ(浦安美浜公民館)
- ・ 11月18日(日) 松戸地域支部総会『聖徳大学10号館』
- ・ 11月23日(金) 西部支部役員会(紫紺館)
- ・ 2019年 1月20日(日) 西部支部役員会・新年会(流山梅の花)
- ・ 2月14日(木) 千葉大会前夜祭打合せ(浦安美浜公民館)

3. 市川地域支部関係

- ・ 2018年 4月21日(土) 役員会(八幡市民会館)
- ・ 5月13日(日) 第14回総会(山崎製パン企業年金基金会館)
- ・ 7月21日(土) 組織委員会(八幡市民会館)
- ・ 10月27日(土) 三役会(八幡市民会館)
- ・ 11月29日(木) チャレンジ料理教室(男女共同参画センター)
- ・ 12月 8日(土) 役員会・役員忘年会(ヤマザキ市川クラブ)
- ・ 2019年 2月 3日(日) 役員会・新年会(うえだ別館)
- ・ 3月16日(土) 三役会(八幡市民会館)

2018年度収支決算書

(2018年4月1日～2019年3月31日)

【収入の部】

科目	予算	決算	差額	備考
I 地域支部会費収入	985,000	930,000	-55,000	
1.年会費	495,000	468,000	-27,000	3千円*156人
2.総会会費	490,000	462,000	-28,000	7千円*66人
II 事業収入	600,000	605,970	5,970	新年会会費432,000円含む
III 寄付金収入	90,000	1,069,000	979,000	千葉大会協賛金985,000円含む
IV 受取利息	10	1	-9	
V 雑収入	1,000	0	-1,000	
収入合計	1,676,010	2,604,971	928,961	
繰越金	403,671	403,671	0	
合計	2,079,681	3,008,642	928,961	

【支出の部】

科目	予算	決算	差額	備考
I 事業費	880,000	1,176,090	296,090	
1.地域支部交流費	80,000	79,000	-1,000	
2.その他事業費	800,000	1,097,090	297,090	新年会費用、同好会補助等
II 広報費	110,000	110,983	983	
1.地域支部会報発行費	86,000	86,983	983	総会資料、まつかぜ発行費等
2.広報関係費	24,000	24,000	0	ホームページ維持費
III 運営費	681,000	700,249	19,249	
1.会議費	591,000	626,092	35,092	
(1)支部総会費	580,000	620,372	40,372	
(2)役員会費	5,000	4,130	-870	
(3)委員会費	3,000	1,590	-1,410	
(4)業務費	3,000	0	-3,000	
2.事務費	60,000	74,157	14,157	
3.慶弔費	30,000	0	-30,000	
IV 予備費	5,010	0	-5,010	
支出合計	1,676,010	1,987,322	311,312	
次年度繰越額	403,671	1,021,320	617,649	
合計	2,079,681	3,008,642	928,961	

(案) 監査報告書 2018年度

監査報告書

明治大学校友会市川地域支部会則第19条1項の定めに従い、2018年度の
収支計算書につき、現金出納帳、証憑書類その他これらに関連する帳簿等を監査
しました。

また、会務の執行については役員会に出席して状況を把握するとともに、事業
報告については担当役員から説明を求め、監査を実施しました。

監査の結果、収支計算書は2018年度における収支の状況を適正に表示して
おり、会務は会則に準拠し適切妥当に執行されたものであることを認めます。

2019年 4 月 3 日

明治大学校友会市川地域支部

監査委員

阿部 晃



監査委員

大越 信夫



2019年度 事業計画(案)

(2019年4月1日～2020年3月31日)

1. 第15回市川地域支部総会・懇親会の開催（山崎製パン企業年金基金会館）
 - ・ 2019年5月12日(日) 11:00～
2. 役員会の開催
 - ・ 定例会は3ヶ月に1回、年4回開催予定(必要時には別途開催)
3. 会員の親睦、交流の推進
 - ・ 市川地域支部会報「まつかぜ」の発行
 - ・ 会員相互の交流の場として、趣味・スポーツ等のサークル活動の充実と支部からの補助
 - ・ ゴルフ同好会 年4回のコンペ開催と新年会
 - ・ カラオケ同好会 年4回の例会開催と忘年会
 - ・ ハイキング同好会 六大学野球観戦・ラグビー観戦等を検討中
 - ・ ボウリング大会&暑気払い 8月に予定
 - ・ 男性料理教室の開催 自立した家庭人を目指して！(年1回)11月頃を予定
 - ・ 新年会の開催 2020年2月2日(日)予定
4. 重点事業
 - ・ 会員増強活動：各会員があらゆる情報を駆使して、地域の校友を支部の仲間として迎え入れる努力をしていきましょう。超高齢社会は「顔の見えるお付き合い」が大切です。
 - ・ 全国校友千葉大会 10月5日(前夜祭)・6日(本大会)への対応
5. 大学関係への協力
 - ・ 大学協力資金等の募金活動への協力
 - ・ 大学賛助となるための必要事業への協力
 - ・ 明大ホームカミングデー(10月)への参加協力
 - ・ 千葉県西部支部各地域支部および東部支部の行事への積極的な参加
6. 市川市、地元への協力
 - ・ 市民まつり参加予定
 - ・ 地域貢献ボランティア活動(防犯パトロール等)

※ 今年の全国大会は千葉県開催です。皆様のご協力とご参加をお願い致します。

第4号議案

2019年度収支予算(案)

(2019年4月1日～2020年3月31日)

【収入の部】

科 目	予 算	備 考
I 地域支部会費収入	970,000	
1.年会費	480,000	3千円*160人
2.総会会費	490,000	7千円*70人
II 事業収入	600,000	新年会会費、明大グッズ販売売上等
III 寄付金収入	90,000	
IV 受取利息	1	
V 雑収入	500	
収入合計	1,660,501	
繰越金	1,021,320	
合計	2,681,821	

【支出の部】

科 目	予 算	備 考
I 事業費	1,380,000	
1.地域支部交流費	80,000	他支部総会祝い金等
2.その他事業費	1,300,000	新年会、同好会補助、千葉大会関係費用等
II 広報費	114,000	
1.地域支部会報発行費	90,000	総会資料、まつかぜ発行費等
2.広報関係費	24,000	ホームページ維持費等
III 運営費	776,000	
1.会議費	691,000	
(1)支部総会費	680,000	
(2)役員会費	5,000	
(3)委員会費	3,000	
(4)業務費	3,000	会議開催に伴う連絡通信費等
2.事務費	75,000	
3.慶弔費	10,000	
IV 予備費	10,000	
支出合計	2,280,000	
次年度繰越額	401,821	
合計	2,681,821	

第5号議案

	新	変更点	旧
第2条	本会は、明治大学校友会会則(以下「本部会則」という。)第3条の規定に基づき設置された千葉県西部支部(以下「上位支部」という。)に所属する地域支部である。	規定←規則	本会は、明治大学校友会会則(以下「本部会則」という。)第3条の規則に基づき設置された千葉県西部支部(以下「上位支部」という。)に所属する地域支部である。
第7条	前条第1項に規定する本会の所管区域は千葉県市川市とする。	改訂	前条第1項に規定する本会の所管区域は千葉県市川市内の行政区とする。
第10条	地域支部長、地域支部長代行、地域副支部長及び地域支部監査委員の任期は、就任後4回目に開催する定期総会終結のときまでとし、 <u>再任を妨げない。</u>	改訂	地域支部長、地域支部長代行、地域副支部長及び地域支部監査委員の任期は、就任後4回目に開催する定期総会終結のときまでとする。
2	地域支部幹事長、地域支部副幹事長及び地域支部幹事の任期は地域支部長の任期に準ずる。 <u>ただし地域支部長が欠け、後任の地域支部長が選任された場合、地域支部幹事長、地域支部副幹事長、地域支部幹事は、後任の地域支部長が指名した地域支部幹事長、地域支部副幹事長、地域支部幹事が就任したときに退任する。</u>	ただし←但し 追記	地域支部幹事長、地域支部副幹事長及び地域支部幹事の任期は地域支部長の任期に準ずる。 <u>但し</u> 地域支部長が欠け、後任の地域支部長が選任された場合、地域支部幹事長、地域支部副幹事長、地域支部幹事は、後任の地域支部長が指名した地域支部幹事長、地域支部副幹事長、地域支部幹事が就任したときに退任する。
第12条	3 地域副支部長は、地域支部長及び地域支部長代行を補佐し、 <u>地域支部長及び地域支部長代行に事故あるときは、あらかじめ地域支部長が指名した順位に従い地域支部長の職務を代行する。</u>	改訂	3 地域副支部長は、地域支部長及び地域支部長代行を補佐する。
第13条	本会は、 <u>総会を毎年1回5月に開催する。ただし必要ある場合は、臨時にこれを開催する。</u>	改訂	本会は、 <u>毎年1回5月に定期総会を開催する。但し必要ある場合は、臨時にこれを開催する。</u>
4	<u>総会は、原則として会員に公開する。</u>	4項を追加 以下を5項とする	
第21条	会員は、氏名、住所、職業及び勤務先を変更したときは、 <u>遅滞なく</u> 本会に届け出るものとする。	遅滞なく←速やかに	会員は、氏名、住所、職業及び勤務先を変更したときは、 <u>速やかに</u> 本会に届け出るものとする。
第22条	2 前項により承認された会則は、承認を得た日の翌日より施行する。	を得た←の	2 前項により承認された会則は、承認の日の翌日より施行する。
第25条	本部会則第45条の規定を本会の解散に適用する。	2項以下を削除	本部会則第45条の規定を本会の解散に適用する。 前項による解散が完了したときは、 <u>地域支部長は速やかに解散に関する総会の議事録を添えて支部長に届けなければならぬ。</u> 支部長は <u>解散の届け出を受けたときは、これを支部総会に諮り、支部総会の承認を得られた場合、これを会長に具申する。</u> 会長は、 <u>支部長会の議を経て、代議員総会に付議し、その承認が得られたときは、速やかに地域支部長に対して、当該地域支部の解散を許可する旨通知しなければならない。</u>
	この改正は会長の承認を受けた上で、その翌日〇〇年〇〇月〇〇日より施工する。	改訂	5 地域支部は、前項の通知の日をもって、 <u>解散結了の日とする。</u> この会則は平成30年5月13日より施行する。

市川地域支部役員名簿(案)

役職	氏名	卒年	学部	郵便番号	住所	電話番号
顧問	山田 憲典	S35	法			
名誉支部長	行木 勝雄	S35	法			
相談役	伊神 玲子	S27	商			
相談役	小菅 公	S30	政経			
相談役	及川 慶治	S30	政経			
支部長	佐川 清	S33	経営			
支部長代行	伊与久 美子	S42	文			
副支部長	高梨 政夫	S40	商			
副支部長	伊与久 剛史	S42	文			
副支部長	中原 忠良	S46	経営			
副支部長	明村 澄雄	S47	政経			
副支部長	高橋 一郎	S52	工			
幹事長	井上 喜久男	S42	経営			
副幹事長	登坂 一朗	S45	政経			
副幹事長	阿部 千尋	S56	法			
副幹事長	木川 正博	S63	政経			
幹事	平野 博	S37	商			
幹事	芹川 恵一	S37	商			
幹事	米倉 廣幸	S44	法			
幹事	板橋 昇二郎	S48	法			
幹事	湯浅 起市郎	S49	工			
幹事	笠原 智	S52	農			
幹事	滝口 利子	S55	商			
幹事	時田 徹	S56	工			
幹事	市原 裕彦	S58	商			
幹事	加藤 洋一	S61	政経			
幹事	武士田 卓志	S62	法			
幹事	青木 輝美	H6	短法			
幹事	山室 繁央	H7	政経			
幹事	上田 栄一郎	H8	農			
幹事	金子 明	H8	商			
幹事	松丸 陽輔	H9	文			
幹事	大坪 恭也	H11	商			
幹事	石川 隆英	H20	法			
幹事	土屋 正順	H27	法			
会計幹事	鷹見 秀昭	S56	政経			
会計幹事	清水 裕子	S63	文			
会計幹事	富川 雅晴	H4	商			
監査委員	阿部 晃	S34	経営			
監査委員	大越 信夫	S45	政経			

新
新
新

明治大学校友会 市川地域支部会員名簿

- ・この名簿は校友会活動の目的以外に使用することはありません。
- ・住所等の削除を希望する方はお申し出下さい。
- ・取り扱いには最大のご配慮をお願い致します。

No.	氏名	卒年	学部	郵便番号	住所	電話番号
1	川辺 正二	S22	商			
2	新村 貞男	S23	政経			
3	伊神 玲子	S27	商			
4	大石 和男	S28	商			
5	佐藤 要太郎	S29	商			
6	及川 慶治	S30	政経			
7	川島 毅	S30	法			
8	小菅 公	S30	政経			
9	地引 一則	S30	工			
10	広瀬 一栄	S30	商			
11	石毛 敬祐	S31	商			
12	瀧澤 幹男	S31	経営			
13	萩原 守夫	S31	商			
14	山崎 善二郎	S31	法			
15	小川 正明	S32	工			
16	千葉 昭司	S32	政経			
17	鶴岡 正雄	S32	商			
18	宮本 武勲	S32	政経			
19	石橋 正光	S33	商			
20	齋藤 英夫	S33	経営			
21	佐川 清	S33	経営			
22	砂山 保郎	S33	商			
23	田中 薫	S33	法			
24	千葉 良二	S33	商			
25	阿部 晃	S34	経営			
26	鈴木 宣男	S34	政経			
27	植松 久子	S35	法			
28	宇賀山 昇	S35	商			
29	澤村 義治	S35	商			
30	鈴木 保俊	S35	商			
31	土居 昌義	S35	経営			
32	行木 勝雄	S35	法			
33	宮崎 宏	S35	商			
34	山田 憲典	S35	法			

No.	氏名	卒年	学部	郵便番号	住所	電話番号
35	印南 博之	S36	政経			
36	田中 一彦	S36	商			
37	山川 藤夫	S36	工			
38	山崎 敬生	S36	商			
39	上田 府正	S37	工			
40	日下 豊顕	S37	商			
41	芹川 恵一	S37	商			
42	中村 精三	S37	政経			
43	原 伸次	S37	経営			
44	平野 博	S37	商			
45	保坂 孝	S37	経営			
46	星野 隆	S37	政経			
47	小田 隆造	S38	商			
48	鳥飼 好男	S38	商			
49	石毛 裕耕	S39	文			
50	井内 幸雄	S39	政経			
51	川島 重雄	S39	政経			
52	神田 久	S39	商			
53	石川 守也	S40	法			
54	鈴木 吉則	S40	法			
55	関 勝治	S40	政経			
56	高梨 政夫	S40	商			
57	大西 勇	S41	政経			
58	菰田 育宏	S41	政経			
59	齋藤 信義	S41	工			
60	須賀 明	S41	政経			
61	米山 功	S41	法			
62	井上 喜久男	S42	経営			
63	伊与久 剛史	S42	文			
64	伊与久 美子	S42	文			
65	河野 忠晴	S42	農			
66	小林 操	S42	文			
67	富田 繁太郎	S42	商			
68	橋詰 一彦	S42	政経			
69	茂呂 三男	S42	法			
70	内田 正彦	S43	文			
71	増田 文明	S43	商			
72	中村 晃夫	S44	商			
73	橋本 剛	S44	政経			

No.	氏 名	卒年	学部	郵便番号	住 所	電話番号
74	米倉 廣幸	S44	法			
75	渡邊 勉	S44	法			
76	大越 信夫	S45	政経			
77	大原 登志	S45	商			
78	登坂 一郎	S45	政経			
79	吉田 育生	S45	法			
80	宇田川 純一	S46	農			
81	桑原 信	S46	政経			
82	中原 忠良	S46	経営			
83	長谷川 純一	S46	商			
84	本間 雄司	S46	工			
85	吉野 伸一	S46	商			
86	明村 澄雄	S47	政経			
87	進藤 周一	S47	経営			
88	板橋 昇二郎	S48	法			
89	内田 典子	S48	文			
90	大場 洋一	S48	農			
91	坂巻 幸夫	S48	法			
92	里村 清隆	S48	商			
93	戸田 正人	S48	工			
94	土橋 敏雄	S48	経営			
95	湯浅 起市郎	S49	工			
96	小島 昭彦	S50	商			
97	戸邊 寛	S50	法			
98	柳田 好明	S50	政経			
99	入江 誠一	S51	経営			
100	渡辺 博道	S51	大学院			
101	笠原 智	S52	農			
102	小林 裕司	S52	商			
103	高橋 一郎	S52	工			
104	二見 昭	S52	経営			
105	吉田 健	S53	経営			
106	伊藤 祐介	S55	法			
107	滝口 利子	S55	商			
108	野口 克子	S55	法			
109	阿部 千尋	S56	法			
110	池本 克己	S56	政経			
111	太田 博元	S56	商			
112	今野 義昭	S56	商			

新

新

新
新

No.	氏名	卒年	学部	郵便番号	住所	電話番号
113	園田 潔	S56	工			
114	鷹見 秀昭	S56	政経			
115	時田 徹	S56	工			
116	轟 正昭	S56	法			
117	中田 聡子	S56	政経			
118	吉野 芳明	S56	法			
119	長森 稔明	S57	法			
120	市原 裕彦	S58	商			
121	市川 眞純	S59	経営			
122	川村 日出樹	S59	政経			
123	菊池 武	S59	政経			
124	川島 康男	S60	商			
125	永田 治	S60	法			
126	榎井 信吾	S60	法			
127	毛利 雅彦	S60	農			
128	湯島 文彦	S60	政経			
129	江戸 正人	S61	法			
130	加藤 洋一	S61	政経			
131	河合 憲二	S61	商			
132	赤坂 幸彦	S62	文			
133	武士田 卓志	S62	法			
134	新井 宏幸	S63	経営			
135	木川 正博	S63	政経			
136	清水 裕子	S63	文			
137	杉沢 秀一	H1	工			
138	大陽 照弘	H1	政経			
139	細田 伸一	H1	法			
140	神田 琴絵	H2	工			
141	櫛方 隆志	H4	法			
142	富川 雅晴	H4	商			
143	青木 輝美	H6	短法			
144	山室 繁央	H7	政経			
145	上田 栄一郎	H8	農			
146	金子 明	H8	商			
147	松丸 陽輔	H9	文			
148	中田 信也	H10	政経			
149	松永 鉄平	H10	商			
150	安田 智信	H10	政経			
151	今井 智茂	H11	商			

新
新

新

No.	氏名	卒年	学部	郵便番号	住所	電話番号
152	大坪 恭也	H11	商			
153	高橋 大輔	H11	法			
154	武田 隆志	H12	政経			
155	羽染 和仁	H12	法			
156	高橋 亮平	H13	理工			
157	通川 結実	H14	短法			
158	小杉 健介	H15	経営			
159	吉田 未来	H16	商			
160	城和 宗一郎	H17	商			
161	小野 陽子	H18	商			
162	藤田 光太郎	H19	政経			
163	石川 隆英	H20	法			
164	川路 奈津美	H20	法			
165	田中 幸太郎	H22	大学院			
166	田山 知幸	H25	商			
167	土屋 正順	H27	法			
168	土屋 彩希	H27	情報			
169	守屋 海沙	H28入学 現役	理工			

新

心を熱き!! 謳え

明治大学校歌・應援歌集

—明治大学應援團—

明治大学校歌

児玉花外 作詩
山田耕 作曲

一、白雲なびく駿河台

眉秀でたる若人が
撞くや時代の暁の鐘
文化の潮みちびきて
遂げし維新の栄になふ
明治その名ぞ吾等が母校
明治その名ぞ吾等が母校

二、権利自由の揺籃の

歴史は古く今もなほ
強き光に輝けり
独立自治の旗翳し
高き理想の道を行く
我等が健児の意気をば知るや
我等が健児の意気をば知るや

三、靈峰不二を仰ぎつつ

刻苦研鑽他念なき
我等に燃ゆる希望あり
いでや東亞の一角に
時代の夢を破るべく
正義の鐘を打ちて鳴らさむ
正義の鐘を打ちて鳴らさむ

明治大学校歌

「白雲なびく駿河台……」の名文句、名調子による我が明治大学の校歌は、日本三大校歌の一つにかぞえられ、全国津々浦々に知れ渡っている。又、校歌物語を引用すると……。

一九二十年の春、当時まだ学生であった武田 猛氏（元明治大学総長）と級友 牛尾哲造氏 とが中心となって、校歌を作成することになった。そして、作詞を詩人 児玉花外先生 に、作曲は当時楽壇のホープとして注目されていた、山田耕作先生 に依頼することとなり、この年の秋、隅田川の大学対抗ポートルレースで初めて全学生の校歌として発表された。等、等、そのエピソードは波乱に満ち、維新以来先哲のあるいた幾多の伝統の重みが格調高かつたわってくる。神宮球場で勝利の瞬間に聞く校歌は、明大生である喜びを誇るかの如く力強く鳴り響くのである。



発行：明治大学校友会 千葉県西部支部 市川地域支部